

## ■ 単独自己資本比率(国内基準)

(単位:百万円)

	平成25年3月末	平成25年9月末
自己資本額	10,499	11,007
基本的項目	6,594	7,150
補完的項目	3,904	3,856
リスクアセット	133,567	125,891
自己資本比率	7.86%	8.74%

## ■ 損益の状況(単体)

(単位:百万円)

	平成25年3月末	平成25年9月末
業務純益	1,270	1,266
コア業務純益	1,486	676
経常利益	879	581
当期純利益	832	560

※コア業務純益とは、金融機関が本業でどれだけの収益をあげたかを知るための金融機関固有の収益指標である業務純益から国債等債券損益と一般貸倒引当金繰入額を調整したもので、信用金庫の基礎的収益力を示す指標です。  
※信用金庫では、中間決算を行っていないため、9月末のコア業務純益は概算によるものです。

## ■ 金融再生法ベースでの債務者区分による開示(単体)

(単位:百万円)

	平成25年3月末	平成25年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,193	8,560
危険債権	15,209	13,505
要管理債権	1,514	606
不良債権計	23,916	22,671
正常債権	153,345	141,857
合計	177,262	164,528
不良債権比率	13.49%	13.77%

(注)左記の平成25年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については簡易な方法で計上しています。

1.平成25年9月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分(※)を前提とし、①同年3月末から9月末までに破綻、不渡り等の客観的な事実、②債務者区分のランクダウンがあった債務者について、当金庫の自己査定基準に基づき見直した金額を計上しております。

※債務者区分との関係

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)
- 危険債権(破綻懸念先の債権)
- 要管理債権(要注意先のうち、元金または利払いが3ヶ月以上遅延しているか、貸出条件を緩和している債権)

2.平成25年9月末の「要管理債権」の金額は、同年3月末基準における債務者区分を前提とし、「要管理債権」から「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」となった先を除き、①新たに3ヶ月以上遅延となった債権、②新たに貸出条件緩和債権となった債権を加算しております。

3.平成25年9月末の不良債権の合計額のうち個別貸倒引当金と担保等で保全されている比率(不良債権保全率)は、93.54%と高い水準にあります。

## ■ 有価証券の時価情報

### ■ 満期保有目的の債券

時価が貸借対照表計上額を超えるもの

(単位:百万円)

種類	平成25年3月末			平成25年9月末		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
国債	13,819	14,448	629	13,819	14,313	495
地方債	8,298	8,926	628	8,298	8,836	538
社債	24,769	25,950	1,181	24,356	25,326	969
その他	500	525	25	1,200	1,218	18
小計	47,386	49,850	2,464	47,674	49,694	2,021

### ■ その他保有目的の債券

貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの

(単位:百万円)

種類	平成25年3月末			平成25年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
株式	67	34	32	61	34	26
債券	31,643	31,268	375	31,891	31,619	272
国債	10,960	10,814	146	11,627	11,513	114
地方債	5,613	5,559	53	5,572	5,539	32
社債	15,068	14,893	174	14,691	14,566	125
その他	3,593	3,111	482	3,542	3,084	457
小計	35,304	34,414	889	35,495	34,738	756

時価が貸借対照表計上額を超えないもの

(単位:百万円)

種類	平成25年3月末			平成25年9月末		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
国債	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—
社債	600	507	△ 92	1,673	1,583	△ 90
その他	10,800	10,607	△ 192	8,400	8,190	△ 209
小計	11,400	11,114	△ 285	10,073	9,774	△ 299
合計	58,786	60,965	2,179	57,748	59,469	1,721

貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの

(単位:百万円)

種類	平成25年3月末			平成25年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
株式	—	—	—	—	—	—
債券	2,182	2,197	△ 14	2,671	2,679	△ 8
国債	1,493	1,500	△ 6	1,997	2,000	△ 3
地方債	—	—	—	—	—	—
社債	689	697	△ 7	673	678	△ 5
その他	1,937	2,071	△ 134	2,008	2,163	△ 155
小計	4,119	4,269	△ 149	4,679	4,842	△ 163
合計	39,424	38,683	740	40,174	39,581	593

## ■ 平成25年度上半期トピックス

### 社会貢献活動(青少年育成事業)



平成25年4月24日に、当金庫の社会貢献活動(青少年育成事業)の一環として、東広島市に対し「パトロールベスト」「ワイヤレスマイク」等を寄贈し、東広島市教育長より感謝状が授与されました。

### 県立尾道商業高校「総合実践講座」



平成25年6月26日・27日に県立尾道商業高等学校の3年生3クラス合計185名に対し、ビジネス教育の一環として同校卒業生の当金庫職員によるキャリア形成の講演と「礼勳」の実践研修を行いました。

### 沼田川クリーンキャンペーン



平成25年6月9日に、沼田川クリーンキャンペーンに参加いたしました。このキャンペーンは平成10年から毎年取組んでいます。

あなたの街のパートナーバンク  
**しまなみ信用金庫**

<http://www.shimanami-shinkin.jp>

# しまなみ信用金庫と地域社会

しまなみ信用金庫は、地域の皆さまと共に歩み続ける金融機関です。  
これからも地域の皆さまの「夢 実現」の架け橋となるべく、地域社会の発展のために貢献してまいります。

## 地域のお客さま 会員の皆さま

お客さまが会員となり  
お互いに助け合い  
発展していくことを目指します。

預金残高	3,404億円
会員数	47,634名
出資総額	33億28百万円

貸出運営にあたり  
小口・多数を基本姿勢として  
お客さまへ資金を提供しています。

貸出金残高	1,628億円
預貸率	47.83%
貸出先数(法人・個人合計)	19,393先
住宅ローン等個人貸出先数	15,896先
事業先貸出先数	3,483先
地方公共団体向け貸出先数	14先

## しまなみ信用金庫

業務純益	1,266百万円
当期純利益	560百万円
自己資本比率	8.74%
常勤役職員数	362名

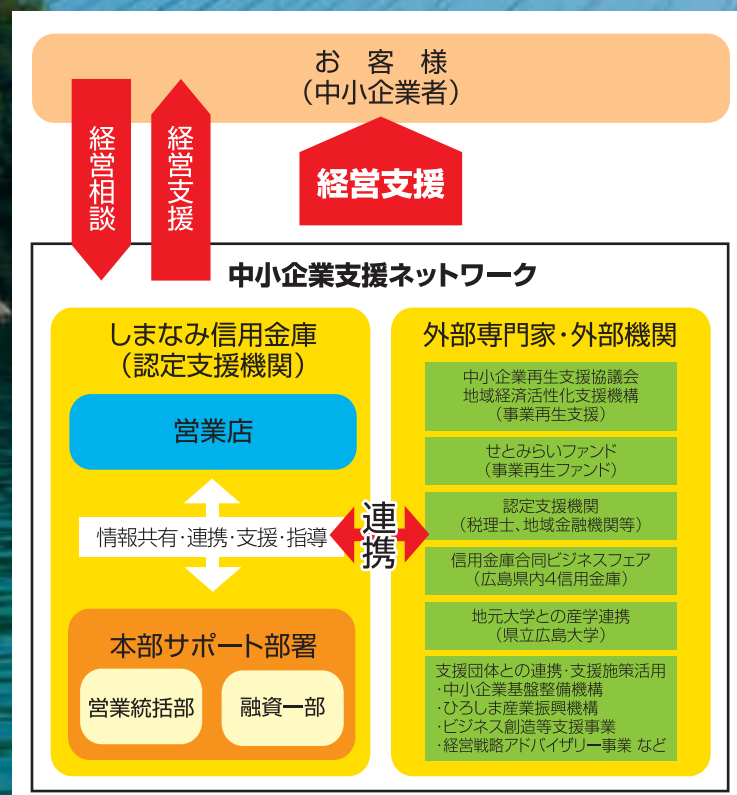
## 中小企業の経営の改善への取組み

### 1. 中小企業の経営支援に関する取組み方針

当金庫では、地域のお客さまの経営相談・経営改善支援にきめ細やかに取り組むことが、地域経済の発展に寄与するものであり、地域金融機関としての重要な役割であると位置づけ、その実現に向けて全力で取り組んでいます。

また、お客さまの経営のお役に立てるようにコンサルティング機能を発揮し、外部機関等とも連携しながら、お客さまが直面している課題や経営のお悩み等の解決に向けて取り組んでいます。

### 2. 中小企業の経営支援に関する当金庫の態勢



## 地域密着型金融の推進

しまなみ信用金庫は、協同組織金融機関としての使命である「地域経済の発展への貢献」及び「地域の中小企業発展への寄与」に向けて、「地域密着型金融推進の基本方針」に沿って積極的に取り組んでいます。

平成25年度も地域経済の活性化に向けて、県立広島大学との包括協定による「産学連携講座」や「広島県下4信用金庫合同ビジネスフェア」の開催、若手経営者の育成を目的とした「しまなみ信金躍塾塾」の運営等を行い、お取引企業の活性化に繋がる取組みを継続実施いたします。

今後もさらなる「地域密着型金融の推進」に向けて、地域の皆さまの多様なニーズに的確に対応するとともに、金融円滑化(コンサルティング機能の発揮等)、地域経済の発展・活性化に向けて取り組んでまいります。

## 地域社会・文化への貢献

しまなみ信用金庫は、文化、社会貢献活動の支援や環境問題への取組みを通じて、広く地域社会の活性化に取り組んでいます。

### 具体的取組

・しまなみ文化振興財団	・しまなみ信金経営者協議会文化講演会	・ボランティア活動の実践	・環境問題への取組み	・子育て支援イクちゃんサービスへの参加
・三原やっさ祭り写真コンテスト	・地域行事への参加・協賛	・金融経済教室の実施	・青少年育成支援自動販売機設置	・認知症サポーターの全店配置

## 地域の活性化のための取組み

しまなみ信用金庫は、地域の皆さまが会員となって、お互いに助け合い発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の協同組織金融機関です。

地元のお客さまから預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元中小企業や個人のお客さまとの強い絆とネットワークを形成し、金融機能の提供により地域経済の持続的発展に努めております。

## 東日本大震災義援金協力

全国の信用金庫の窓口を通じて皆さまにご協力をお願いしております。  
東日本大震災に対する義援金につきましては、当金庫の上部団体(全国信用金庫協会)を通じて日本赤十字社に贈呈させていただいております。  
皆さま方からの温かい心遣いありがとうございました。当金庫といたしましても、全国各地から寄せられた善意が被災地の方々にお役に立つことを願うとともに、一日も早い復興を心からお祈りし、引き続き義援金協力を継続してまいります。

① 窓口受付(総件数 211件)	10,090,907円
② 店頭募金箱	1,170,496円
③ 当金庫(含む職員)	4,832,000円
合計	16,093,403円

【平成25年9月30日現在】

## 平成25年度上半期の業況

### 預金の状況

預金残高は、平成25年3月末残高に対し、61億円増加し、3,404億円となりました。  
科目別に見ると、普通預金等の流動性預金が14億円増加し、定期預金等の定期性預金が47億円増加しました。

人格別に見ると、個人が8億円、公金が63億円増加し、一般法人が7億円減少いたしました。

(単位:百万円)

	平成24年9月末	平成25年3月末	平成25年9月末
個人(個人事業主含む)	280,985	281,624	282,520
法人	59,897	52,643	57,930
預金合計	340,882	334,268	340,450

### 貸出金の状況

貸出金残高は、平成25年3月末残高に対し、125億円減少し、1,628億円となりました。

人格別に見ると、個人が24億円、一般法人が88億円、公金が12億円減少しました。

(単位:百万円)

	平成24年9月末	平成25年3月末	平成25年9月末
個人(個人事業主含む)	72,824	70,820	68,339
法人	108,577	104,575	94,508
貸出金合計	181,402	175,396	162,848

### 業種別残高構成比

(単位:百万円、%)

	平成25年9月末	構成比		平成25年9月末	構成比
製造業	15,875	9.74	物品賃貸業	546	0.33
農業・林業	791	0.48	学術研究・専門・技術サービス業	891	0.54
漁業	9	0.00	宿泊業	3,474	2.13
建設業	8,673	5.32	飲食業	1,449	0.88
電気・ガス・熱供給・水道業	144	0.08	生活関連サービス業・娯楽業	5,488	3.37
情報通信業	323	0.19	教育・学習支援業	568	0.34
運輸業・郵便業	5,136	3.15	医療・福祉	5,899	3.62
卸売業・小売業	14,140	8.68	その他のサービス	4,237	2.60
金融業・保険業	622	0.38	地方公共団体	24,328	14.93
不動産業	25,330	15.55	個人	44,916	27.58
			合計	162,848	100.0

※個人には、個人事業主は含まれていません。